

事業所名

多機能型事業所 なつめ★すくーる

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念	身体的精神的および学習状況等おかれている環境・状況に応じ適切かつ効果的な指導・支援をしていきます。余暇時間を有意義に過ごすことができるよう支援するとともに、家族きょうだい児支援の場の提供を行います。保育所等訪問支援は、学校等へ出向き、集団での困りごとを利用者に合わせて支援・助言していきます。												
支援方針	特性をもつ児童・生徒が、学校内および放課後や長期休暇中において、将来に続く生活能力やよりよく生きる力の向上のための学びや訓練等を継続的に提供することにより、児童・生徒の自立を促進できるよう支援していきます。												
営業時間	平日 休業日	9 9	時 時	0 0	分から 分まで	18 15	時 時	0 0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康的な生活習慣の促進や日常生活における基本的な動作や自立を促します。（医療的ケアが必要な児童を含む） ・定期的に心身の把握や生活リズムの安定を確認し、生活環境が整うよう支援していきます。 ・食事のマナー、身だしなみ、トイレの使い方などの身辺自立の向上を目指していきます。											
	運動・感覚	・体の使い方が知れるような全身運動を通して姿勢と運動、動作の基本的な技術の向上を促します。 ・感覚を活用して手先が使えるような工作、砂場遊びなどの活動をしていきます。 ・学習時などの姿勢の保持への対応を支援していきます。											
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す支援をしていきます。 ・1日の活動を示す絵カードや活動名の確認をすることで時間の認知形成につなげていく。 ・ビジョントレーニングをすることで眼球を動かす筋肉を鍛え、両目を使って目標物を正確に捉え認知する力をつけていきます。											
	言語 コミュニケーション	・生活の中で起こる事柄に対するロールプレイングをしたり、相手の意図の理解や自分の思いの伝え方などのコミュニケーション能力を取得したりが身につくよう支援していきます。 ・宿題のサポート、発達段階に応じた課題の提供などで読み書き能力の向上のための支援をしていきます。 ・言語発達段階に応じて、指差し、身振り、手振り、サイン、絵カードなどのコミュニケーションツールを用いて意思の伝達ができるよう特性にあった支援をっていきます。											
	人間関係 社会性	・遊びやロールプレイングを通してSST（ソーシャルスキルトレーニング）に取り組み支援します。 ・学校生活社会で生活していくために対人関係を良好に維持する技術が身につくように支援します。 ・交通機関やお店などの社会にも目を向けて自立を見据えた社会生活の向上を目指していきます。											
家族支援	・子どもに関する情報の提供と定期的な支援会議の調整を行います。 ・日々、子育て上の課題の聞き取りと必要な助言をしていきます。 ・記録を通して支援の過程を客観的に確認し助言していきます。					移行支援			・進路や移行先の選択についてご本人、保護者への相談、援助、移行に向けた支援を行なっていきます。 ・移行先との調整、援助方針、内容などを共有していきます。				
地域支援・地域連携	・家庭に対して最適な支援が行えるよう、必要に応じて各関係機関と連携を図ってサポートしていきます。 ・子どもの居場所作りを地域の中で行います。 ・保育所等訪問支援として、保育園、学校等へ訪問し、集団への適応を支援したり、担当者へ専門的なアドバイスをします。					職員の質の向上			・外部研修には積極的に参加します。事業所内研修も実施し、支援に対する意見交換などを行い、適切な支援を提供できるようにしていきます。 ・毎日業務前にスタッフミーティングを行いより良い支援が提供できるようにしていきます。				
主な行事等	・季節に合わせた活動、社会見学、防災訓練、長期休業中のお出かけ体験、買い物体験、クッキングなどを行います。												